

特集 真打登場！？ マイクロソフト謹製「無料」のセキュリティ対策ソフトウェア 「Microsoft Security Essentials」(マイクロソフトセキュリティエッセンシャルズ)

●ついに OS 開発元が

最近では、ウイルス対策ソフト(ワクチンソフト)無しでパソコンを使うのは、かなり勇気のいることになってきました。たとえインターネットに接続してなくても、外部メディア(CD・DVD・フロッピーetc.) USB フラッシュメモリなどからも簡単にウイルス感染は起こります。また、ごくまれですが新品の周辺機器(主にハードディスク)や新品のソフトウェアにウイルスが混入している場合さえあります。

そこで、転ばぬ先の杖「ウイルス対策ソフト」の登場になるわけですが、なぜかデファクトスタンダード OS の Windows 開発元マイクロソフト社は、この分野の商品を積極的に開発・販売してきませんでした。(反面、ウイルス対策ソフトの使用はむしろ推奨してきました。)

そんな状況の中、シマンテック社・マカフィー社などセキュリティソフトを得意とする各社がシェアを伸ばしてきました。また、家庭・公的教育機関などの非営利部門限定で、無料提供されるウイルス対策ソフトも、AVG・avast など十分実用に耐えるものが、現在も複数のベンダーから提供されています。(過去にこの連載でも何度か取り上げました。)

そのマイクロソフトも 2007 年からワンケアという名称でセキュリティソフトを販売していましたが、(知ってました?) その販売も今年6月30日に終了して、なんと今後は同様のサービスを無料提供すると発表しました! それで、マイクロソフトセキュリティエッセンシャルズです。

「Microsoft Security Essentials を使用すると、ウイルス、スパイウェア、およびその他の悪意のあるソフトウェアから自宅の PC をリアルタイムで保護できます。セキュリティ対策ソフトウェアを使用していない方は、是非ご利用ください。」(マイクロソフト社サイトより。下線は筆者が追加)

●Microsoft Security Essentials を使用するシステムの最小要件

この無料のウイルス対策ソフトを利用できる条件は、下記のとおりです。

※Windows のバージョン:

Windows XP (Service Pack 2, Service Pack 3);

Windows Vista (Gold, Service Pack 1, Service Pack 2);

Windows 7

※Windows XP の場合のハードウェア要件:

CPU はクロック速度 500 MHz 以上、RAM は 256 MB 以上。

※Windows Vista および Windows 7 の場合のハードウェア要件:

CPU はクロック速度 1.0 GHz 以上、RAM は 1 GB 以上。

※ハードディスクの空き容量 140 MB。

※インターネット接続

※Windows Internet Explorer 6.0 以降、または Mozilla Firefox 2.0 以降。

となっています。要するに Windows XP 以降のパソコンであれば、購入時のままでほとんどハードウェアスペックは満たすと思いますから、ほぼ使用できそうですね。

●インストールして使ってみました

Vista(ノート)とXP(デスクトップ)の2台のマシンにインストールしてみました。インストールは特に難しい手順もなく、比較的短時間に終わりました。(マシンは2台ともCore2Duo CPUメモリ2GB)もちろん他のウイルス対策ソフトとは共存できませんから、インストール前にこれらのソフトをアンインストールして、必ず「再起動後」インストールを開始してください。

とりあえず初期設定のまま1ヶ月ほど使用していますが、特に問題は起きていません。起動も筆者の環境では遅くなることもなく、体感的には従来の製品ソフトより、各ソフトウェアの動作も軽快に感じます。さすがは純正・・・?



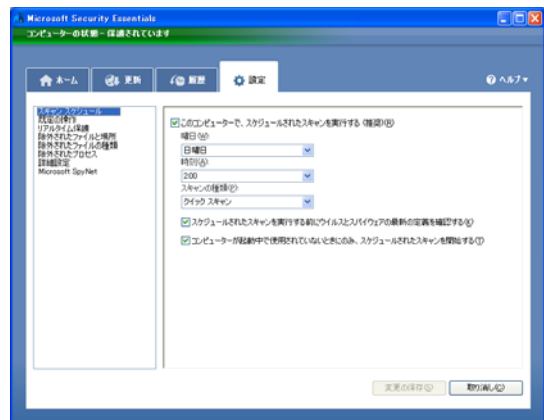
「ホーム」画面



「更新」タブ



「履歴」タブ



「設定」タブ

●ダウンロード URL は・・・

http://www.microsoft.com/security_essentials/

です。インストール方法等は上記サイトの指示通り行ってください。なお、「セキュリティエッセンシャルズ」で検索しても見つけることができますが、早くもウイルスを配布するニセサイトが出現しているようですので、URL は上記と同じか確認してくださいね。

⊗ (この回終わり) © K's Office 2009 (株) ケイズ・オフィス <http://www.ksoffice.info>

※ 当社は、記事の内容について保証するものではなく、一切の責任を負いません。また、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。